

事業概要【マイナンバーカードを活用したローカルスマートシティの実現】

実施地域	福岡県豊前市	事業費	99,460千円
実施主体	福岡県豊前市 株式会社VACAN(予定)	人口	24,186人
事業概要	<p>マイナンバーカードによる公的個人認証(本人確認機能)を最大限に活用して以下【A】、【B】のサービスを整備し、行政サービスを向上させ、マイナンバーカードを活用したローカルスマートシティの基盤を構築する。</p> <p>【A】公共施設(シェアオフィス等)におけるスマートロックの整備(マイナンバーカードが守るマイナンバーセキュリティを含む)</p> <p>【B】公民館を基点とした行政コミュニティ基盤の構築</p>		

取組内容

中山間地域

公民館

公民館を中心とした
地域づくり

市役所

シェアオフィス

体育館

市街地区

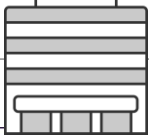

公共施設利用の
オン・デマンド促進

インターネットを介したサービスの弱点であった「本人確認」をマイナンバーカードの活用により克服し、安全な行政サービスを提供。
地域における物理的・心理的な距離を排除し、住民が安心して暮らせる社会を実現する。

施設名称	◎シェアオフィス	◎運動施設	◎公民館 (市役所リモート窓口)
主要導入目的	<ul style="list-style-type: none"> マイナカードによる本人確認 施設予約 スマートロック 	<ul style="list-style-type: none"> マイナカードによる本人確認 施設予約 	<ul style="list-style-type: none"> マイナカードによる本人確認 リモート窓口 地域掲示板機能
イメージ	 <p>https://office-search.biz/archives/21888</p>  <p>屋内側本体 03 Smart Lock 電子鍵穴(本人確認可能)</p> <p>屋外側キーパッド 03 Key Pad 電子鍵穴(本人確認可能)</p>	 <p>本市は、 体育館のほか、 グラウンド、 野球場、 武道場 等を 運営。</p>	 <p>https://prtimes.jp/main/html/rd/p/00000071.000067590.html</p> <p>https://www.soumugo.jp/mah_sosiki/jcho_tsusiri/security_previous/kiso/k01_bbs.htm</p>

サービス概要（マイナンバーカードを活用したローカルスマートシティの実現）

■ サービス内容

サービス名	【A】 マイナンバーカード認証 x スマートロックによる公共施設予約システムの整備	事業費	52,327千円
ターゲット	本市所管の公共施設を利用する市内外の住民及び本市職員	シェアオフィス	体育館等運動施設
展開エリア	福岡県豊前市内（提携が可能な他自治体）		

サービス内容（事業分野：②住民サービス）



- 利用者がインターネットを介した施設利用を申し込むとき、マイナンバーカードの公的個人認証により本人確認を行う。
- 施設の空き状況が「見える化」することで利用申込の単位時間を短く設定（例：30分単位での申込）できるようになり、利用者の要望に寄り添った公共施設のオン・デマンドでの利用を促進。
- 電子マネーによるキャッシュレス決済及びスマートロックによる錠・施錠により、人を介した利用申込の処理が大幅に削減され、管理者が不在の時間帯でも申込が円滑化。（※ 対象：シェアオフィス）
- 利用者の属性データ（居住地域、年齢等）を分析して施策を立案し、中山間地～市街や市外～市内の回遊性向上を促進し、地域経済の振興を図る。

利用者のメリット

- 予約したい施設の空き状況がスマホから確認でき、すぐに予約申請ができる。
- キャッシュレスで利用料の支払いが完了。マイナポイント等を使って支払いができる。
- シェアオフィスの鍵の受け渡しが、スマートロックで簡易化される。

施設を利用する市民の利便性向上

サービス概要（マイナンバーカードを活用したローカルスマートシティの実現）

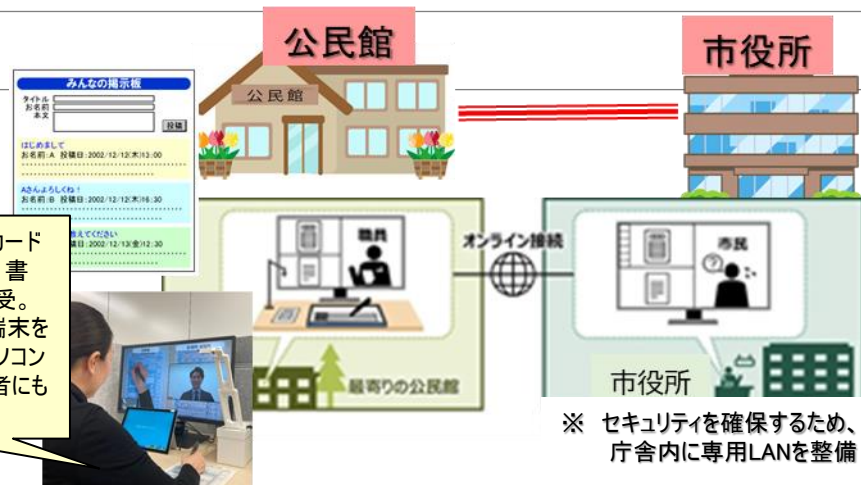
■ サービス内容

サービス名	【B】 公民館を基点とした行政～住民間の行政コミュニティ基盤の構築	事業費	47,133千円
ターゲット	事業対象の公民館を中心とする地域の住民及び本市職員		
展開エリア	福岡県豊前市内		

サービス内容(事業分野:②行政サービス)

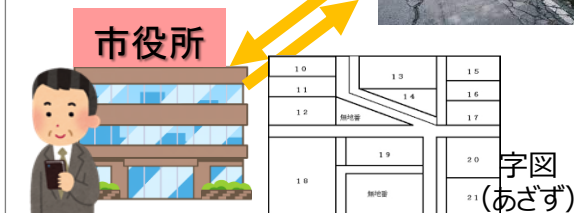
- 公民館に地域の住民がデジタル環境を活用するための専用パソコン及び専用のネットワーク環境を整備。
- 地域の住民の本人確認にマイナンバーカードの公的個人認証を活用し、市の担当者が遠隔からも確実に本人確認を行えることで、市役所に来なくても、定型的な様式の受け渡しや行政への問い合わせができるデジタル環境を整備。

- ・ 来訪者のマイナンバーカードで本人確認を完了後、書類や写真をデータで送受。
- ・ 市役所から公民館の端末を遠隔操作するので、パソコン操作に不慣れた高齢者にも容易に利用が可能。



- 想定している主な用途
補修が必要な道路の状態等を住民が市役所に相談しようとする場合、住民が市役所を来訪して写真や字図(あざず)等を紙媒体でやり取りしている。

※ 公民館に寄せられた相談件数は、多い時で月に22件



- ・ 利用記録及び利用者の属性をデータセットとして保存し、地域別、年齢別、要望内容等を整理・分析して行政サービスの向上につなげる。
- ・ 施設予約と共通のシステムにより、個人認証を実現でき、専用PCに利用者属性を保存しない構成が可能

